

人文論叢

三重大学人文学部文化学科研究紀要

第40号

目次

論説

世界遺産登録後の熊野古道伊勢路観光の変化について 安食 和宏 (1～18)

AI／ロボットの倫理と哲学

— カント批判哲学、「美意識」と「おそれ」について — 伊野 連 (19～35)

かたりの哲学

— 人形浄瑠璃文楽を手がかりにして — 田中 綾乃 (37～46)

日本の近代化と経済エリートの文化的位置

— 「実業家」をめぐる社会学的考察 — 永谷 健 (47～59)

ポール・ド・マンによるハイデガー批判

— ヘルダーリンの詩『あたかも祝いの日に…』をめぐる — 林 英哉 (61～75)

変わらない心を贈る

— 『伊勢物語』二〇段試論 — 亀田 夕佳 (一～九)

研究ノート

都市のジェントリフィケーションに埋め込まれた壁画的メディアの考察

— ロサンゼルス市街地の事例をもとに — 江成 幸 (77～85)

三重大学人文学部

2023